

IEEE Sendai LMAG 主催・EMC Sendai Chapter 共催講演会

- 日時：2023年7月15日（土） 13:30～15:40
- 開催方式：ハイブリッド開催（対面およびZoom Webinarによるオンライン）
- 現地会場：東北大学電気通信研究所 本館 6F M602（仙台市青葉区片平2-1-1）
<https://www.riec.tohoku.ac.jp/ja/top/access/>

■ プログラム

- ・ IEEE Sendai LMAG 主催・EMC Sendai Chapter 共催講演会について

澤谷 邦男（IEEE Sendai Section LMAG Chair）

戸花 照雄（EMC Sendai Chapter Chair）

- ・ 講演1 「電磁情報セキュリティの始まり」（60分）

曾根 秀昭 氏（東北大学データシナジー創生機構 特任教授）

講演要旨：情報通信機器への意図的な電磁妨害(IEMI)攻撃により暗号機器に一時的な故障を注入し誤り出力から暗号化の秘密鍵情報を取得する攻撃は、機器の可用性を損なわず機密性・完全性のみを低下させる脅威である。電磁的情報セキュリティ対策としてそのリスク評価と妨害特性評価の手法、評価測定を検討した。また、情報機器の画像情報の電磁的漏えいについて、機器の物理的構造モデルと画像情報信号表現の影響を考慮した実験的評価により、画像の傍受により生じる放射電磁波情報漏えいの抑制可能な2値画像の設計を提案した。

- ・ 講演2 「EMC問題研究の今昔 –プリント基板周辺の電磁ノイズ研究を例に–（60分）」

井上 浩 氏（秋田大学名誉教授）

講演要旨：環境電磁工学の学会における活動を簡単に紹介するとともに、講演者の手掛けた“プリント基板(PCB)周辺の電磁ノイズ研究”について述べる。例えば、基板上の抵抗周辺の磁界測定、プリント基板上のスイッチング素子からの電磁放射、ストリップラインの同相、差動電流による不要電磁波放射、更に薄いフレキシブル基板（FPC）上に置かれた導体のシールド効果などの基礎的な現象を解説する。今後も起こりうるノイズ問題の基礎として参考になれば幸いである。

- 参加申込方法：事前のお申込みをお願いいたします。

<現地参加登録フォーム>

<https://forms.gle/qAfNQxH9yP2t9E4H8>

<オンライン参加登録フォーム>

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_gFa5XgmZTkmmnRaTIEEsTg#/registration

- 申込期限：2023年7月12日（水） ※定員に達した場合は受付を終了します。

- 参加費：無料（現地参加定員：20名、オンライン参加：100名）

- 問合せ先： 澤谷 邦男（IEEE Sendai LMAG Chair） [kunio.sawaya.c5\[at\]tohoku.ac.jp](mailto:kunio.sawaya.c5@tohoku.ac.jp)
※メール送信の際には、[at]を@に置き換えてください。